

NY マーケットレポート (2014 年 9 月 19 日)

NY 市場では、欧州市場の流れを受けて、ドル円・クロス円は序盤やや軟調な展開で始まった。そして、米国の主要な経済指標の発表がなく材料に乏しい中、米長期金利が上昇したことを受けて、日米の金利差拡大が意識され、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、その後は、週末で市場参加者も少なく、狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。

2014/ 9/19 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.10	109.46	108.65
EUR/JPY	140.63	141.22	140.37
GBP/JPY	179.67	180.72	178.11
AUD/JPY	97.69	97.92	97.65
EUR/USD	1.2890	1.2926	1.2887

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	109.17	108.77
EUR/JPY	140.68	139.79
GBP/JPY	179.69	177.69
AUD/JPY	97.69	97.36
EUR/USD	1.2895	1.2853

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16321.17	+253.60
ハンセン指数	24306.16	+137.44
上海総合	2329.45	+13.52
韓国総合指数	2053.82	+6.08
豪ASX200	5433.06	+17.23
インドSENSEX指数	27090.42	-21.79
シンガポールST指数	3305.05	+7.76

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6837.92	+18.93
仏CAC40	4461.22	-3.48
独DAX	9799.26	+1.13
ST欧州600	348.52	+0.74
西IBEX35指数	11001.90	+10.90
伊FTSE MIB指数	20972.35	-156.37
南ア 全株指数	51462.42	-84.60

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.99	109.11	108.60
EUR/JPY	139.84	139.99	139.68
GBP/JPY	177.61	177.98	177.48
AUD/JPY	97.27	97.72	97.19
NZD/JPY	88.54	88.77	88.38
EUR/USD	1.2833	1.2878	1.2830
AUD/USD	0.8925	0.8993	0.8920

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17279.74	+13.75
S&P500	2010.40	-0.96
NASDAQ	4579.79	-13.64
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	15266.40	-199.14
ブラ ボルサ指数	45761.90	-406.74
メキシコ ボベスバ指数	57788.70	-585.78

9/22 経済指標スケジュール

10:30 【豪】9月豪中銀議事録
14:00 【日】8月全国スーパー売上高
16:00 【日】8月コンビニエンスストア売上高
16:00 【スイス】8月マネーサプライM3
17:30 【香港】8月消費者物価指数
21:30 【米】8月シカゴ連銀全米活動指数
22:00 【メキシコ】8月失業率
23:00 【米】8月中古住宅販売件数
23:00 【欧】9月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1216.60	-10.30
NY 原油	92.41	-0.66
CMEコーン	331.50	-6.75
CBOT 大豆	957.00	-14.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.57%	0.56%
3年債	1.09%	1.09%
5年債	1.81%	1.83%
7年債	2.28%	2.31%
10年債	2.58%	2.62%
30年債	3.29%	3.35%

9/22 主要会議・講演・その他予定

・ニューヨーク連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 108.76 ユーロ/円 139.80 ユーロ/ドル 1.2858

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6857.49	+38.20	ダウ INDEX FUTURE	17234	+56
仏 CAC40	4460.78	-3.92	S&P500 FUTURE	2009.10	+4.50
独 DAX	9831.66	+33.53	NASDAQ FUTURE	4108.00	+11.50

(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.0%・前回 -0.2%)

8月カナダ消費者物価指数[コア] 0.5% (予想 0.2%・前回 -0.1%)

8月カナダ消費者物価指数(前年比) 2.1% (予想 2.1%・前回 2.1%)

8月カナダ消費者物価指数[コア] 2.1% (予想 1.8%・前回 1.7%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ネットダニアー)

21:30

《 経済指標の結果 》

7月カナダ卸売売上高(前月比) -0.3% (予想 0.8%・前回 0.8%)

前回発表の0.6%から0.8%に修正



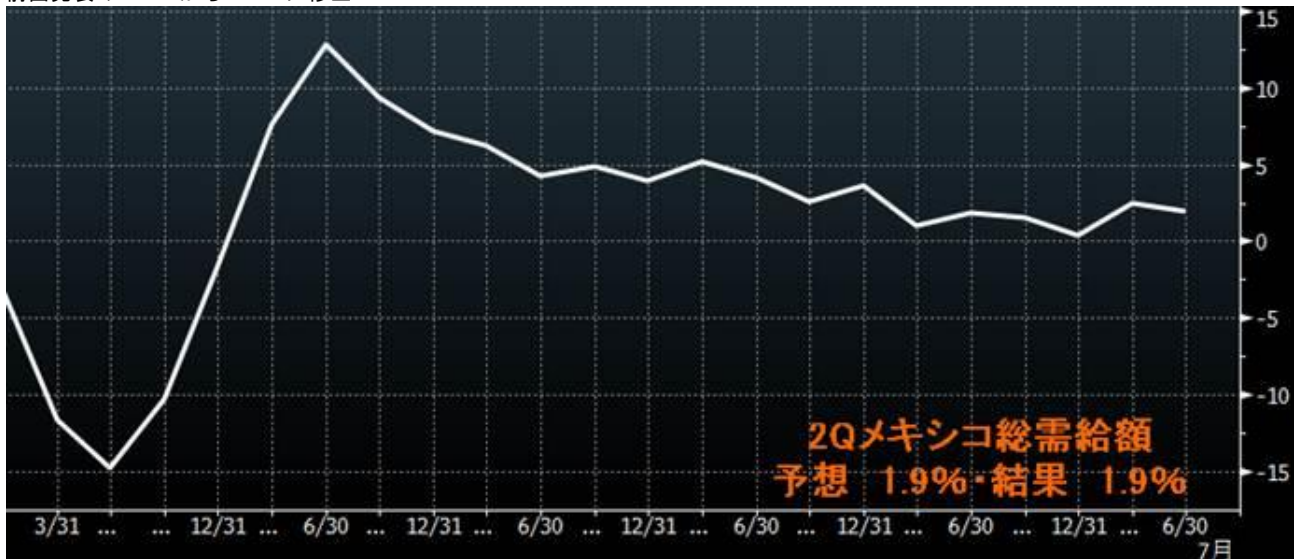
(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2Q メキシコ総需給額 1.9% (予想 1.9%・前回 2.5%)

前回発表の 2.4%から 2.5%に修正



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17239.15	+63.16
ナスダック	4609.85	+16.43

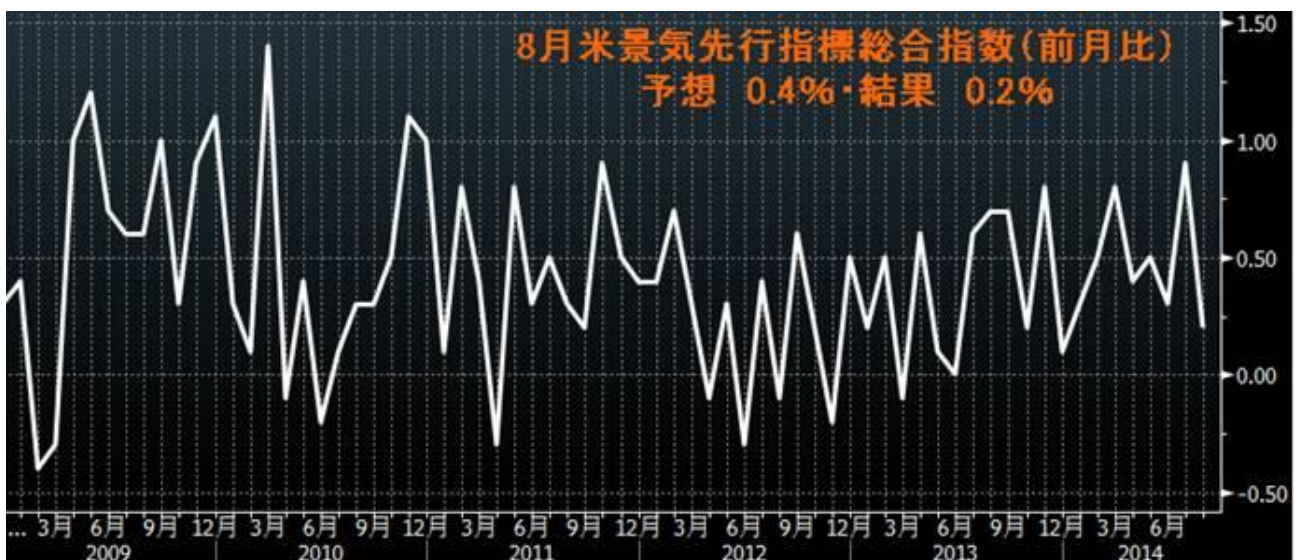
(出所:SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米景気先行指標総合指数(前月比) 0.2% (予想 0.4%・前回 0.8%)

前回発表の 0.9%から 0.8%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米景気先行指数》

8月・・7月・・6月・・5月・・4月・・3月・・2月
 先行指数・・・・0.2・・1.1・・・0.3・・0.7・・0.3・・1.0・・0.5
 一致指数・・・・0.2・・0.1・・・0.2・・0.3・・0.2・・0.3・・0.4
 遅行指数・・・・0.3・・0.3・・・0.5・・0.4・・0.3・・0.7・・0.3

23 : 10

《 要人発言 》

フィッシャー・ダラス連銀総裁

- ・「2015年春の利上げ開始を望む」
- ・「利上げ開始後はゆっくりかつ段階的となること望む」

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米国の景気回復基調が当面続くとの見方が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。また、英国からの独立を問うスコットランドの住民投票で独立が否決されたことも買い安心感につながった。

0 : 10

スコットランド行政政府のサモンド首相が辞意表明。

《 経済指標のポイント 》

コンファレンス・ボードが発表した8月の米景気先行指標総合指数は、+0.2%と市場予想の+0.4%を下回ったものの、7ヵ月連続でプラスとなった。前月は+1.1%と、速報値の+0.9%から+1.1%に上方修正された。構成指数の10個別系列のうち長短金利スプレッドと新規受注、信用先行指数がプラス寄与となった。一致指数は+0.2%（前月は+0.1%）、同指数には全米経済研究所が景気循環の判定に使用する雇用者数や個人所得、企業売上高などが含まれる。また、遅行指数は+0.3%（+0.3%）となった。

0 : 55

中国アリババ、92.70ドルで取引開始、IPO 価格は 68 ドル。

0 : 57

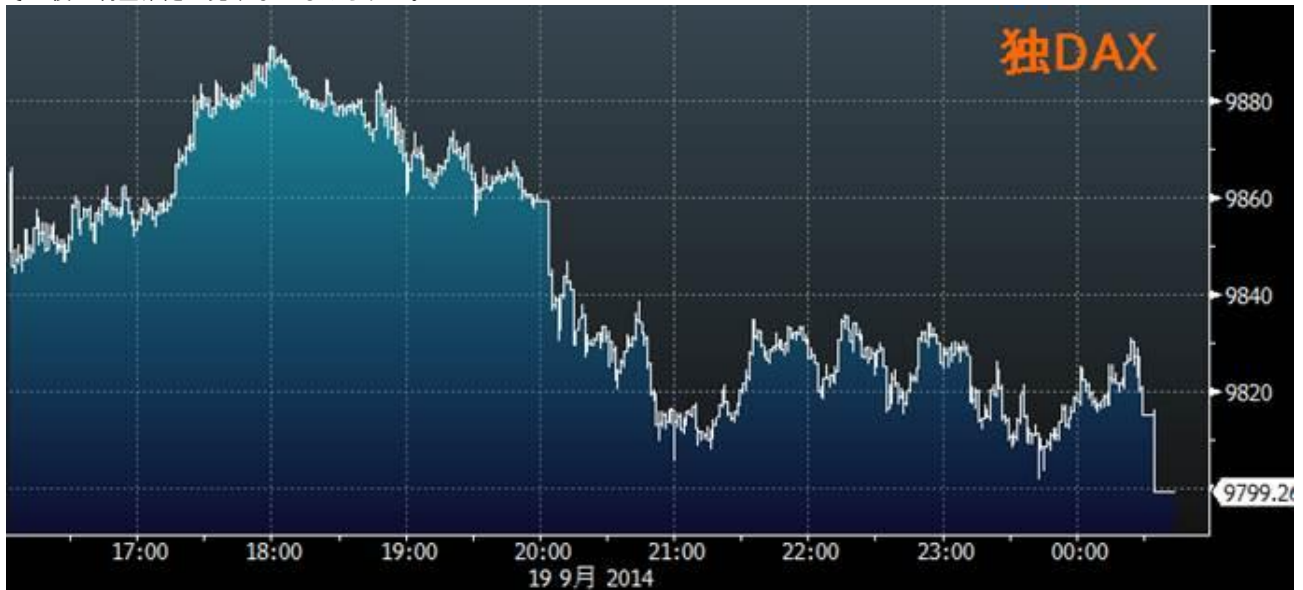
中国アリババ IPO、最初の1分間の売買高が 5528 万株。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6837.92	+18.93
仏 CAC40	4461.22	-3.48
独 DAX	9799.26	+1.13
ストック欧州 600 指数	348.52	+0.74
ユーロファースト 300 指数	1401.53	+3.50
スペイン IBEX35 指数	11001.90	+10.90
イタリア FTSE MIB 指数	20972.35	-156.37
南ア アフリカ全株指数	51462.42	-84.60

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、住民投票でスコットランドの英国からの独立が否決されたことを好感し、主要株価は買いが先行した。ただ、その後は利益確定の売りなどもみられた。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17290.35 (+24.36) 、 S&P500 2012.74 (+1.38) 、 ナスダック 4580.63 (-12.80)

《欧州のポイント》

①ECBによると、ユーロ圏の銀行は24日に3年物流動性供給オペ(LTRO)資金198億9800万ユーロを早期返済する。返済額は今週の59億8000万ユーロ、市場予想の60億ユーロをいずれも大幅に上回った。内訳は、LTRO第1弾から11行が72億3000万ユーロ、LTRO第2弾から22行が126億6800万ユーロ。ECBは18日、第1回の期間4年の資金供給オペ「的を絞った長期資金供給オペ(TLTRO)」を実施し、826億0200万ユーロを供給した。

②スコットランドの住民投票で独立が否決されたことで英国をめぐる大きな不透明感が取り除かれたため、英中銀が来年1-3月期に利上げを開始する可能性が高まったとの見方も出ている。また、英経済が予想以上の強さを示せば、今年10-12月(第4四半期)の利上げの可能性もないとは言えない。

③ECBが市場の長期的なインフレ期待の指標として注目している、5年後から5年間の期待インフレ率を反映するユーロ圏のブレイク・イーブン・インフレ率は、19日の取引で年初来の最低水準をつけた。ECBが前日実施した期間4年の資金供給オペで供給額が低水準にとどまったため、デフレ懸念が高まったとみられる。5年後から5年間のフォワードBEIは1.91%近辺に低下。

④スペインのカタルーニャ自治州のマス首相は、11月9日にスペインからの独立の是非を問う住民投票を実施する法令に署名すると表明した。英国で実施されたスコットランドの独立投票は、独立反対派が過半数に上り否決されたが、マス首相はカタルーニャ州の独立機運に打撃を与えることはないと強調した。これに対し、中央政府のサンタマリア副首相は、カタルーニャ州の独立住民投票は憲法下で違法であり、阻止されるとの考えをあらためて示した。

3 : 40

NY金は、中心限月が前日比10.30ドル安の1オンス=1216.60ドルで取引を終了した。

4 : 30

NY原油は、中心限月が前日比0.66ドル安の1バレル=92.41ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1216.60	-10.30
NY 原油	92.41	-0.66

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

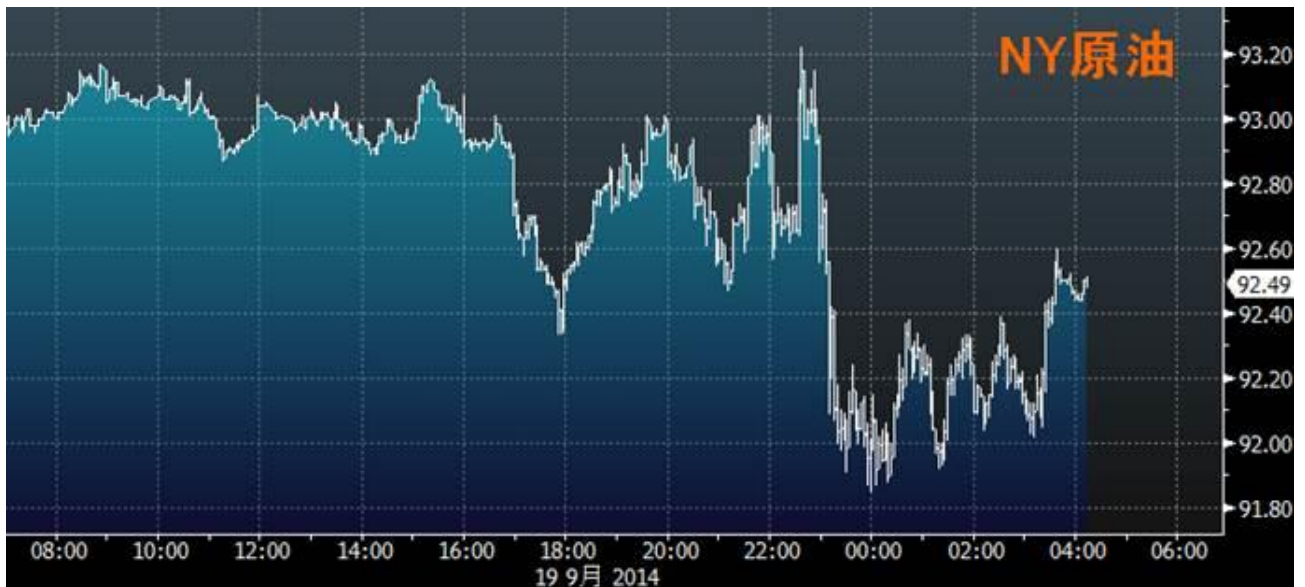
NY金は、米国の早期利上げ観測を背景にドルが主要通貨に対して上昇したことで、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。また、スコットランド独立が住民投票で否決されたことから、投資家のリスク志向が回復し、安全資産としての需要も後退した。終値ベースでは、2013年12月31日以来、約8ヵ月半ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米国産の供給増加への警戒感から売りが先行した。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことを受けて、ドル建て原油の割高感が出たことも売りを誘った。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17279.74	+13.75	17350.64	17257.46
S&P500 種	2010.40	-0.96	2019.26	2006.59
ナスダック	4579.79	-13.64	4610.57	4563.44

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米国の景気回復基調が当面続くとの見方が広がり、主要株価は堅調な展開で始まった。また、英国からの独立を問うスコットランドの住民投票で独立が否決されたことも買い安心感につながった。しかし、その後はマイナス圏まで下落する場面もあった。ダウ平均株価は、午後に値を戻す動きとなり小幅高で引けたが、ナスダックはマイナス圏で引けた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.99	109.11	108.60
EUR/JPY	139.84	139.99	139.68
GBP/JPY	177.61	177.98	177.48
AUD/JPY	97.27	97.72	97.19
NZD/JPY	88.54	88.77	88.38
EUR/USD	1.2833	1.2878	1.2830
AUD/USD	0.8925	0.8993	0.8920

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤軟調な動きとなったものの、日米金利差拡大観測からドル買い・円売りが先行し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、その後はやや材料に乏しく、週末で市場参加者も少なく狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。